

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	13	[平成18年7月7日提出]				
基本方針	財政の健全化	担当課名	まちづくり推進課			
重点項目	歳出削減に向けた主要な取り組み(3)補助金等の見直し					
取組項目	イベント助成の調整指針の策定					
経過・現状 (H17.4.1現在)	地域活動支援事業 560万円、しまのブランド化推進事業 500万円、若松ふるさと塾補助 35万円など。					
行 動 概 要	目標	イベント助成の調整指針の策定 (目標年次) 平成18年度				
	期待される効果	補助金の適正化と受益者負担の観点にたち、あらたな地域の活力の創造。調整指針により見直しを行い、町負担の統一化と削減を図る。				
	必要性・問題点	厳しい財政状況から経費の削減が必要であるが、地域活動の低迷、帰省時イベントの規模縮小にならないための受益者負担の仕組みを確立しなければならない。				
	対象	全町民				
	手段	年度	実施内容・予定時期	効果額合計(千円)		
		17年度 (実績)	駐在員会議、まちづくり懇談会、地域審議会で財政状況を説明し、財政再建への協力を求めた。補助金の適正化について、検討を行った。	目標数値	補助金削減と受益者負担の確立	
				効果	歳入(千円)	
				効果	歳出(千円)	
		18年度	イベント助成の調整指針の策定 イベントを主催する団体「若松ふるさと塾」補助金を削減。 地域活動支援補助金並びにしまのブランド化推進事業補助金の見直しを検討する。	目標数値	補助金削減と受益者負担の確立	
				効果	歳入(千円)	
			効果	歳出(千円)		
	19年度	地域活動支援補助金並びにしまのブランド化推進事業補助金の見直しを検討する。	目標数値	補助金削減と受益者負担の確立		
			効果	歳入(千円)		
			効果	歳出(千円)		
	20年度	地域活動支援補助金並びにしまのブランド化推進事業補助金の見直しを検討する。	目標数値	補助金削減と受益者負担の確立		
			効果	歳入(千円)		
			効果	歳出(千円)		
	21年度	地域活動支援補助金並びにしまのブランド化推進事業補助金の見直しを検討する。	目標数値	補助金削減と受益者負担の確立		
			効果	歳入(千円)		
			効果	歳出(千円)		
関係例規等	名称	地域活動支援事業補助金交付要綱など		改正時期		

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	13	[平成18年9月25日提出]			
基本方針	財政の健全化	担当課名	商工交通政策課		
重点項目	歳出削減に向けた主要な取り組み(3)補助金等の見直し				
取組項目	イベント助成の調整指針の策定				
経過・現状 (H17.4.1現在)	旧町単位の実行委員会によりそれぞれ活性化イベントが開催されている。補助額も旧町時の支給金額により補助され、金額や割合等統一してはいない。				
行 動 概 要	目標	イベント助成の調整指針の策定 (目標年次) 平成18年度			
	期待される効果	交付基準を明確化し限られた財源の有効かつ効率的な活用を図る。地域の文化、伝統、観光等を考慮し、イベント助成の重点化を図る。			
	必要性・問題点	実行委員会主体によるイベントの自主運営の推進。			
	対象	各地域の実行委員会が主催する活性化イベント(町民)			
	手段	年度	実施内容・予定時期	効果額合計(5,000 千円)	
		17年度 (実績)	実行委員会主体による地域イベントの協議 補助金 H17決算 6,500千円	目標 数値	
				効果	歳入(千円) 歳出(千円)
		18年度	補助金 H18当初予算 5,000千円 イベント助成金の協議調整 補助金の見直し	目標 数値	
				効果	歳入(千円) 歳出(5,000 千円)
		19年度		目標 数値	
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	20年度		目標 数値		
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	21年度		目標 数値		
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
関係例規等	名称		改正時期		